**暗算検定試験受験者への注意**

1. **答案記入上の注意**

①答は、定められたらんの中に、はっきりと書くこと。

②答をたてに書いたり、二段に書いたりしないこと。

③答を書き直す場合、定められたらんの中に書けないときにはらん外に書いて、答の頭にその問題の番号を〇または（）でかこむか、そのらんまたはその問題と矢印で結んで書くようにすること。

④答を二つ以上書いたりしないこと。

【１・準１・２・準２・３・準３級】

⑤答を書き直す場合は、その答の全部を横線で消して書き直すこと。

⑥答の１の位以上には、３位ごとにコンマ「, 」をつけること。

⑦コンマは、数字のあいだに書き、数字にふれたり、数字にかさならないようにすること｡

⑧同じ数字やコンマでも二重に書いたり、なぞったりしないこと。

【４～１０級】

⑨答を書き直す場合は、その答の全部を横線で消して書き直すこと。

1. **その他の注意**

【１級～１０級共通】

①計算開始の合図があるまでは、文ちん・下敷きなどを用いて、計算の準備をしないこと。

②計算開始の合図があるまでは、問題を開かないこと。

③アラーム時計を使用するときは音を出さないようにすること。

④受験票を紛失したり、忘れたりしたような場合は、試験当日、試験開始前に再交付を受けて受験すること。

⑤携帯電話の電源は完全に切れるようにしておくこと。